

平成29年度
茨木市立南中学校

学校教育自己診断 アンケート結果



この資料は、PTA総会にご持参ください。

平成30年2月26日(月)午後3時00分から
南中学校体育館にて開催

平成30年2月16日

保護者の皆様へ

茨木市立南中学校

校長 人見 亨

学校教育自己診断アンケート結果の概要

1. はじめに

12月に実施しました「学校教育自己診断アンケート（保護者用）」にご協力いただき、ありがとうございました。生徒・保護者のアンケートの結果が集約できましたのでお知らせいたします。保護者の皆様方からの回答人数は、583名でした。保護者の立場から学校を、子どもを通して見ていただいた貴重なご意見だと考えています。このアンケートは、昨年度は実施いたしておりませんが、3年間の結果を比較したものも添えてお知らせいたします。

なお、2月26日に開催されるPTA総会で概要をご説明させていただきますので、当日、この資料をお持ちいただきますよう、お願いいたします。

2. 生徒・保護者のアンケート結果やご意見から

アンケートの回答結果は、肯定的な意見の割合（A+Bの割合 [A：そう思う B：どちらかと言えばそう思う]）で示しています。今年度は、生徒向けアンケートも、保護者向けアンケートも多く項目で肯定的な評価をいただいております。

生徒向けアンケートでは、「先生は授業をわかりやすく教えようという工夫している」と答えた生徒が8割以上ありましたが、保護者向けアンケートでは、「子どもは、授業が工夫され、わかりやすいと言っている」と答えた保護者は半分に届きませんでした。生徒アンケートでの回答では、前回調査に比べて概ね肯定的な回答が得られておりますが、保護者アンケートでの回答では、前回調査に比べて、低下している項目が増えております。

また、「悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談することができる先生がいる」と答えた生徒が6割を超え、前回のアンケート結果から、大きく改善されました。今後も一層改善できるように取り組んでいきます。

3. 生徒用アンケート結果の概要

（1）肯定的な意見（A+B）が、改善された項目

1. 「悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談することができる先生がいる。」
2. 「中学校に入ってから、環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会があった。」
3. 「学校は進路についての情報を知らせてくれ、将来の進路や生き方について考える機会がある。」
4. 「パソコン・プロジェクターなどを活用した授業や、パソコン使用を学ぶ授業がある。」
5. 「先生は授業で質問や意見を答えてくれ、わからないことについて、質問しやすい。」
6. 「校長先生の話は、わかりやすい。」

（2）前回より、肯定的な意見が3%以上低下した項目

1. 「先生は授業をわかりやすく教えようという工夫をしている。」
2. 「読書をする時間が増えた。」

授業改善の取り組みは、校内研修会をはじめ、様々な形で取り組みを進めております。また、一人でも多くの生徒が、「学校へ行くのが楽しい」、と思い登校できるよう、今後も引き続き、取り組みを進めてまいります。平成27年度から朝読書を開始したため、

前回調査（平成 27 年度）では、読書時間の増加が見受けられましたが、今回大きく減少したのは、図書室の利用も含めて読書する時間が確保できていたためだと考えます。

4. 保護者用アンケート結果の概要

（１） 肯定的な意見が高かった項目（８０％以上が肯定的な回答）

- １．「学校は参観や懇談、行事の公開の機会を多く設けてくれている。」
- ２．「子どもは、文化祭、体育祭、宿泊行事などの学校行事に積極的に参加している。」
- ３．「学校行事・参観にはできるだけ参加するようにしている。」
- ４．先生は子どもを理解し、公平に評価しているので、通知票は、子どもの学力を適切に評価できている。」

（２） 前回より、肯定的な意見が１０％以上低下した項目

- １．「学校の雰囲気がよく、子どもたちは学校へ行くのを楽しみにしている。」
- ２．「学校では、子どもがいきいきとする教育活動が行われていると感じる。」
- ３．「先生は子どもの間違った行動をていねいに指導してくれるので、生徒指導の方針に共感できる。」
- ４．「学校はいじめや暴力の無い学校づくりに取り組んでいる。」

生徒の皆さんが、学校に行くことが楽しみであり、生き生きと学校生活を送ることができるようにすることは、教職員も望んでいるところです。ご意見を真摯に受け止めて、そのような学校づくりを目指してまいりたいと思います。

（３） いただいたご意見

アンケート項目以外にもさまざまなご意見をいただきました。一部ですが紹介します。

- ・点数のみでなく、勉強や行事の取組みが大切だ、ということを周知し、社会に出るための人間形成の場でもある中学校を希望します。
- ・オープンスクールの期間を設けて、普段の様子を、食事・休み時間も含めてあれば、先生に見えなくても保護者に見える問題点もわかりますし、仕事をしていても好きな時間に見ることができます。
- ・学校の本業は、学習することですが、それ以上に大切なことは人とのかかわりを学ぶことだと思います。毎日の生活の中で、しんどいことであっても人間関係がうまくいっていれば乗り越えていけることがたくさんあるからです。なので、人の絆について子どもたちに伝えていけたらいいなあと考えています。
- ・先生が子どもたちのために一所懸命考えてくださっていることはとても感謝しています。ですが、その思いを子どもたちの考えていることとの温度差があり、子どもたちに伝わっていないように思います。やはりそれでは楽しい学校生活は遅れないと思います。先生と生徒が互いに歩み寄れるいい方法があれば、と思います。

<南中学校の学校教育目標>

一人ひとりが大切にされ、

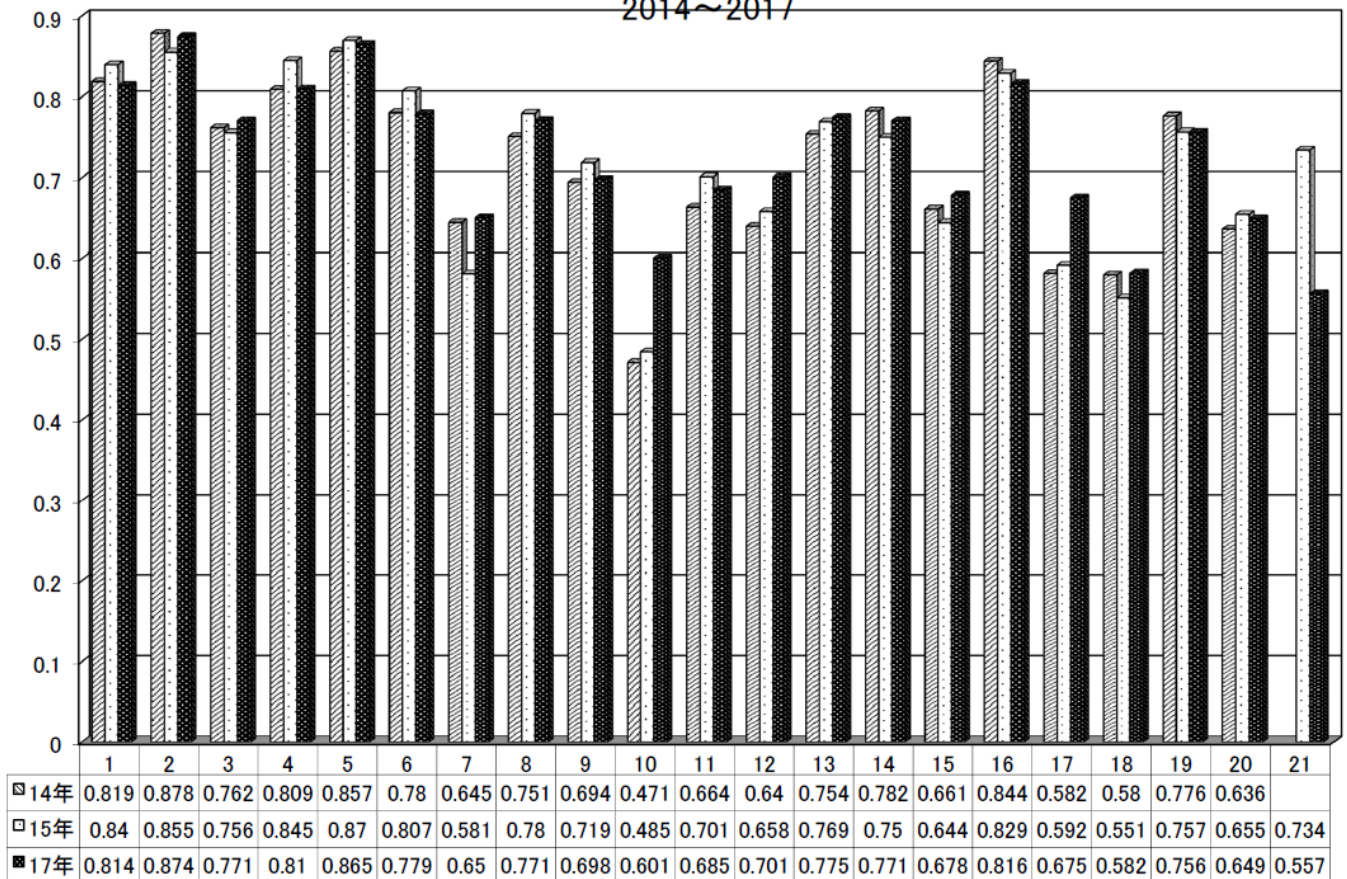
信頼の絆で結ばれた

ともに学びあう学校

平成29(2017)年度 学校診断 生徒アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較 2014～2017

全体	質問内容	14年	15年	17年	70以上	40以下
1	学校へ行くのが楽しいと思う。	81.9%	84.0%	81.4%	◎	
2	学校生活・授業に対してきちんと取り組んでいる。	87.8%	85.5%	87.4%	◎	
3	先生は授業で質問や意見を答えてくれ、わからないことについて、質問しやすい。	76.2%	75.6%	77.1%	◎	
4	先生は授業をわかりやすく教えようという工夫をしている。	80.9%	84.5%	81.0%	◎	
5	授業で実習・実験や作業などの時間がある。	85.7%	87.0%	86.5%	◎	
6	授業で自分の考えを書いたり、発表することがある。	78.0%	80.7%	77.9%	◎	
7	パソコン・プロジェクターなどを活用した授業や、パソコン使用を学ぶ授業がある。	64.5%	58.1%	65.0%		
8	通知票の学習成績のつけ方は、わかりやすく、納得できる。	75.1%	78.0%	77.1%	◎	
9	先生は私たちのまちがった行動を厳しく指導してくれるので、先生の指導に納得できる。	69.4%	71.9%	69.8%		
10	悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談することができる先生がいる。	47.1%	48.5%	60.1%		
11	先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについて対応してくれる。	66.4%	70.1%	68.5%		
12	学校は進路についての情報を知らせてくれ、将来の進路や生き方について考える機会がある。	64.0%	65.8%	70.1%	◎	
13	人権の大切さについて学び、人の生き方や豊かな心のあり方について考える機会がある。	75.4%	76.9%	77.5%	◎	
14	学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫してある。	78.2%	75.0%	77.1%	◎	
15	自分は生徒会活動(委員会活動も含む)・係活動に関心を持って参加している。	66.1%	64.4%	67.8%		
16	学校全体で部活動に積極的に取り組んでいる。	84.4%	82.9%	81.6%	◎	
17	中学校に入ってから、環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会があった。	58.2%	59.2%	67.5%		
18	校長先生の話はわかりやすい。	58.0%	55.1%	58.2%		
19	地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかを勉強している。	77.6%	75.7%	75.6%	◎	
20	学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理されている。	63.6%	65.5%	64.9%		
21	読書をする時間が増えた		73.4%	55.7%		

平成29(2017)年度 学校診断 生徒アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較
2014～2017



平成29(2017)年度 学校診断 保護者アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較 2014～2017

全体	質問項目	14年	15年	17年	70以上	40以下
1	学校の雰囲気がよく、子どもたちは学校へ行くのを楽しみにしている。	83.4%	86.2%	74.4%	◎	
2	学校行事・参観にはできるだけ参加するようにしている。	81.5%	86.6%	82.3%	◎	
3	子どもと学校のことについて話をしている。	80.1%	78.8%	79.6%	◎	
4	学校の教育方針はわかりやすく、よく理解できる。	55.1%	64.6%	57.1%		
5	子どもは、授業は工夫され、わかりやすいと言っている。	44.2%	48.3%	46.3%		
6	学校では、子どもがいきいきとする教育活動が行なわれていると感じる。	63.8%	70.1%	59.2%		
7	学校は保護者・地域の願いをよくくみとり取り組んでいる。	67.9%	71.9%	66.6%		
8	家庭への連絡や意思疎通を、積極的に行なってくれている。	75.8%	77.4%	68.3%		
9	先生は子どもを理解し、公平に評価しているので、通知票は、子どもの学力を適切に評価できている。	80.9%	82.9%	82.7%	◎	
10	先生は子どものまちがった行動をていねいに指導してくれるので、生徒指導の方針に共感できる。	71.2%	75.6%	64.2%		
11	学校は、子どもの心身の健康のことなどについて適切に相談に応じてくれる。	78.0%	80.0%	76.3%	◎	
12	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	78.7%	79.9%	63.8%		
13	学校は将来の進路について適切な指導を行い、進路に関して、適切な情報提供を行っている。	62.6%	71.5%	67.1%		
14	先生は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たり、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	80.1%	82.7%	77.9%	◎	
15	子どもは、文化祭、体育祭、宿泊行事などの学校行事に積極的に参加している。	92.9%	93.1%	89.2%	◎	
16	生徒会活動が活発に行われているように感じる。	70.5%	72.5%	68.4%		
17	子どもは積極的に部活動に参加している。	83.3%	81.1%	79.4%	◎	
18	学校は、人権・環境・国際理解・福祉等の社会課題についても学ばせようとしている。	73.3%	75.8%	69.8%		
19	学校は、子どもに生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとして努力している。	79.1%	79.9%	71.5%	◎	
20	学校は参観や懇談、行事の公開の機会を多く設けてくれている。	88.8%	92.5%	90.2%	◎	
21	学校の施設・設備は学習環境から見てほぼ満足できる状態である。	67.3%	70.6%	67.2%		
22	学校は事故防止に配慮し、施設・設備の管理をていねいに行っていると感じる。	76.0%	78.0%	70.8%	◎	

平成29(2017)年度 学校診断 保護者アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較
2014～2017

